

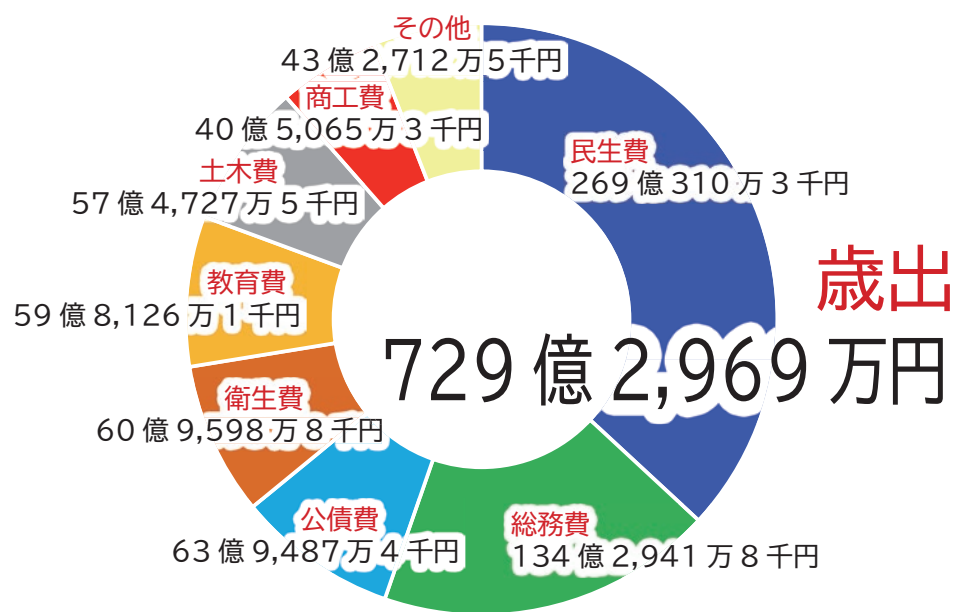
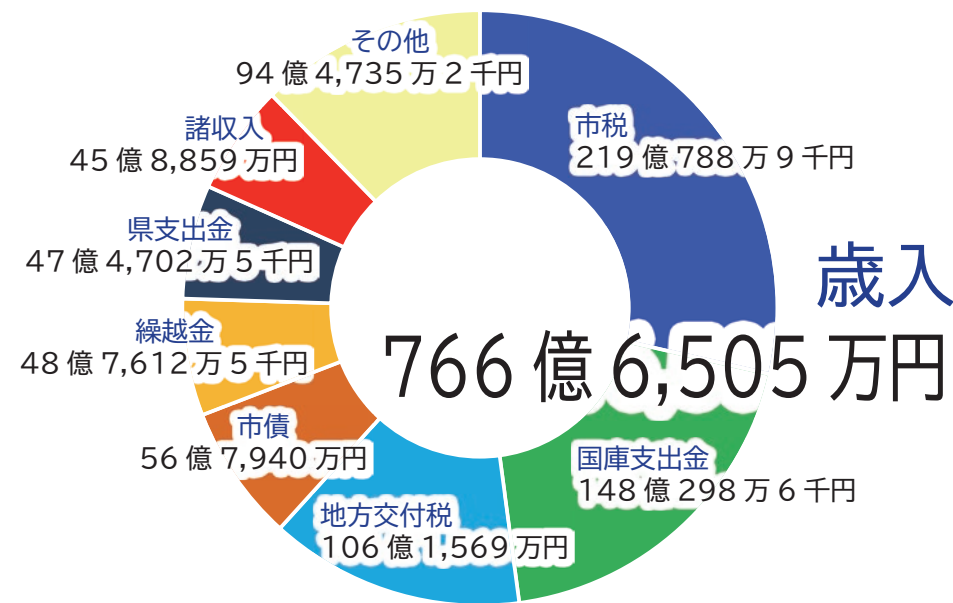
# 令和3年度 栃木市の 決算



## 一般会計の決算

令和3年度の一般会計の決算は、歳入（収入）が766億6,505万円、歳出（支出）が729億2,969万円でした。差し引きは37億3,536万円の黒字でしたが、令和4年度で引き続き実施する事業に使う財源が1億6,674万6千円含まれているため、実質的な収支は35億6,861万4千円の黒字となりました。歳入・歳出の内訳は左図のとおりです。

問 財政課 ☎(21)2324



一世帯あたりの行政コスト（令和4年3月31日現在世帯数：66,188世帯）

分野	一世帯あたりの行政コスト（円）	割合（%）
民生費	406,465	36.9
総務費	202,898	18.4
公債費	96,617	8.8
衛生費	92,101	8.3
教育費	90,368	8.2
土木費	86,833	7.9
商工費	61,199	5.5
その他	65,376	6.0
<b>合計</b>	<b>1,101,857</b>	

目的税の使いみち（単位：千円）

税目	収入額	使いみち
入湯税	15,340	・観光振興のための支出 ・消防施設整備のための支出
都市計画税	763,748	・土地区画整理、下水道整備等のための支出 ・上記の事業を実施した際の市債返済

※都市計画税の用途の詳細については、市HPに掲載しています。

市債残高（単位：千円）

一般会計	
令和2年度末	令和3年度末
60,657,348	60,129,176
市債全体（一般会計・特別会計・企業会計）	
令和2年度末	令和3年度末
92,016,791	91,489,591

※臨時財政対策債を含みます。

## 健全化判断比率等

## 「今ガオスメ！」

健全化判断比率	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
令和3年度	(実質赤字額なし)	(連結実質赤字額なし)	8.5%	20.9%
早期健全化基準	11.52%	16.52%	25.0%	350.0%
財政再生基準	20.00%	30.00%	35.0%	

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、健全化判断比率等を算定し、監査委員の審査および議会への報告を行いましたので、公表します。なお、健全化判断比率等には、指標毎に早期健全化基準が設定され、いずれか一つでも満たさない場合には、財政活動の制限を受けることとなります。

**1 健全化判断比率の状況**

本市の指標は、いずれも国が定める早期健全化基準以下ですので、財政状況は、概ね健全であるという状況です。

【実質赤字比率】標準的な年間収入に対する一般会計などの実質的な借入金返済額の割合で、数値が高いほど財政運営の悪化を示します。

【連結実質赤字比率】全ての会計の実質的な赤字額の割合です。

【実質公債費比率】標準的な年間収入に対する一般会計の実質的な赤字額の割合で、数値が高いほど財政運営の悪化を示します。

年間収入に対する一般会計、特別会計、一部事務組合、第3セクターなどが抱える負債残高の割合です。年間収入に対して負債額が何年分に相当するかを示します。本市は、20.9%ですので、約2.5か月分に相当します。

**2 資金不足比率の状況**

全ての公営企業会計において、資金不足は発生していないため、概ね健全な運営が行われている状況です。

**監査委員の意見**

「本市の健全化判断比率の各比率は全てにおいて早期健全化基準を下回り、本市財政は適正に運営されている。しかしながら、合併特例措置の縮減による地方交付税の減少の影響を大きく受けるなか、災害対策、公共施設再編等の重要課題に取り組まなければならない。本市財政を取り巻く環境は、依然厳しい状態が続くことが予想される。については、自主財源の根幹である市税収入の確保、行財政改革の推進、財源の効率的かつ効果的な運用の徹底等、将来にわたり健全で安定的な行政運営を維持できるよう、持続可能な財政基盤の確立に向けた取り組みを進められたい。」

水道事業会計	下水道事業会計	栃木インター西産業団地特別会計	平川産業団地特別会計
-	-	-	-
(資金不足なし)	(資金不足なし)	(資金不足なし)	(資金不足なし)

特別会計（単位：千円）

区分	歳入	歳出
国民健康保険	18,280,599	17,855,538
後期高齢者医療	2,032,184	2,016,891
介護保険（保険事業勘定）	15,392,045	14,938,298
介護保険（介護サービス事業勘定）	70,572	67,968
栃木インター西産業団地	774,521	771,396
平川産業団地	416,561	415,016
合計	36,966,482	36,065,107

企業会計（単位：千円）

区分	収入	支出	
水道事業	収益的収支（事業運営を目的とした収支）	2,610,604	2,321,497
	資本的収支（施設整備を目的とした収支）	748,270	2,200,988
下水道事業	収益的収支（事業運営を目的とした収支）	4,011,929	3,587,999
	資本的収支（施設整備を目的とした収支）	1,313,985	3,113,001

※資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、積立金等で補っています。

**新築住宅 リフォーム** 「今ガオスメ！」  
**エクステリア・店舗・インテリア**  
 お住まいの事なら何でもご相談下さい！  
 ★まずはお電話下さい！見積り無料！

住所：栃木市城内町2-48-4  
 電話：0282-22-7207  
 FAX 0282-22-7209  
<http://www.cc9.ne.jp/~afty/>

**屋根・外壁塗り替え、リフォーム請負**  
 高度な技術で新築時のあの輝きと感動を  
 完全自社施工にて行います。

日本塗装工業会会員・栃木県知事許可(般-2)第14124号  
**オオアキ建装工業株式会社**  
 栃木市箱森町51-28 ☎0282-22-5981